

令和5年
3月

北文化小劇場 催し物ご案内

2023年
3月

開催日	催事名	開演	終演	問い合わせ先	入場料
4日 (土)	The Polar Star Jazz Orchestra 6th Concert チケット 取扱い	14:00	15:30	北文化小劇場 910-3366 完売御礼!	全自由席 一般 1,000円 友の会会員(前売のみ) 900円 障がい者等 900円 ※未就学児入場不可
25日 (土)	なごや芝居の広場 第7弾 「リメンバー・ユー」 チケット 取扱い	①13:30 ②17:00	①15:00 ②18:30	なごや芝居の広場 制作担当(いのこ) 070-5037-0320	日時指定・自由席 一般 3,000円 高校生以下 1,500円 友の会会員(前売のみ) 2,700円 障がい者等 2,700円 ※未就学児入場可、 ひざ上鑑賞は無料。
26日 (日)		①13:30 ②17:00	①15:00 ②18:30	北文化小劇場 910-3366	

チケット
取扱い …北文化小劇場にてチケット取扱い

- * 新型コロナウイルス感染拡大防止のため催し物が中止となる場合がございます。開催の有無につきましては、上記問い合わせ先までご連絡ください。ご来場の際は、感染防止対策にご協力をお願いいたします。
- * 非公開の催し物や練習でのご利用等のため掲載のない催し物もございます。予めご了承ください。
- * 催し物の時間、内容等が変更になる場合がございます。

ホール競合受付&練習室単独利用受付のご案内

ホールは文化活動でのご利用の場合、1年前からお申し込みが可能です。また、練習室単独でのご利用の場合は、使用する月の2ヶ月前からお申し込みが可能です。

- 受付時間/9:00~20:00(休館日を除く)
- 休館日/月曜日(休日の場合はその直後の平日)、年末年始(12月29日~1月3日)

- * 受付期間については、変更となる場合がございます。ご利用を検討されている方は事前に劇場までご連絡ください。
- * 施設の空き情報は事業団HP <https://www.bunka758.or.jp/> からご覧いただけます。

ホール競合受付		練習室単独利用受付	
利用月	受付期間	利用月	受付開始
2024年 3月分	2023年 3月1日(水)~5日(日)	2023年 5月分	2023年 3月1日(水)~
2024年 4月分	2023年 4月1日(土)~5日(水)	2023年 6月分	2023年 4月1日(土)~
2024年 5月分	2023年 5月2日(火)~5日(金)	2023年 7月分	2023年 5月2日(火)~

公益財団法人 名古屋市文化振興事業団 [北文化小劇場]

お問い合わせ
TEL 052-910-3366 FAX 052-910-3367

アクセス
名古屋市北区志賀町4丁目60-31
地下鉄名城線「黒川」下車4番出口から北へ徒歩12分

お買い物は
北区商店街加盟店で
北区商店街連合会

総合建設業
株式会社 原田工務店
TEL 052-901-3210

広告募集中!
掲載料1枠5,000円/年
ご希望の方は北文化小劇場まで
TEL 052-910-3366

北文化小劇場だより 3月

私を忘れないで—

地元の魅力が詰り込んだオリジナルミュージカル

なごや芝居の広場 第7弾

リメンバー・ユー

広小路尚祈著「いつか来る季節」名古屋タクシー物語(桜山社)より
脚本・演出 杜川リントウ



2023年

3月25日(土)・26日(日)

13:30/17:00

(各日2回公演・開場は各回30分前)

<日時指定・自由席> チケット好評発売中!

一般 3,000円 高校生以下 1,500円
友の会(前売のみ)・障がい者等 2,700円

あけぼの 白木
TEL 0120-758-216

KAWAI
NAGOYA
TEL 052-962-3939

清酒 金虎
TEL 052-981-3960

お料理・仕出し・うなぎ
魚鉄
TEL 052-911-1211



日本舞踊五條流師範
五條美佳園先生

日本舞踊・ちびっこほのぼのエピソード集 「第21回～大好きなご住職～」

北名古屋市にあるお寺でお稽古をさせて頂くようになって約10年。仏様に見守られながら、大勢の子どもたちが日本舞踊と出会い、楽しく稽古に励んできました。今回ご紹介するのは、まだお母さんのお腹の中にいる頃から姉のお稽古のため、このお寺に通っていた女の子です。

生まれる前から誰よりも日舞の曲に親しんできたおかげで、2～3歳の頃には色々な童謡を当たり前のように踊っていました。そして当時は、好きな踊りを好きな順番に『1曲1回ずつメドレーで』踊るのが、彼女のお決まりのお稽古スタイルでした。

そんな彼女には「苦手なもの」がありました。お稽古中、お寺の廊下をご住職が通ると、なぜか急に泣き出し、ママのところに隠れてしまうのです。足音で分かるのでしょうか、誰よりも早くご住職の気配を感じては、ハタと踊りをやめて泣き出すのです。親御さんに理由を聞いてみると、ご住職に「髪の毛がない」ことが子ども心に怖かったのだそうです。そうと知ったご住職は心を傷めつつも、彼女を泣かすのは可哀相と、お稽古の部屋の前を、猛スピードで通過したり、気配を消しつつ荷物で頭や顔を隠しながら、そうと歩いたり日々作戦を考えてくださいました。あの頃のご住職の温かいご配慮には本当に感謝しています。

おかげ様でそんな彼女ももうすぐ小学4年生になります。『1曲1回ずつメドレーで』というお稽古スタイルも、今では何度も繰り返して納得いくまでお稽古をするようになりました。そして優しいご住職のことも大好きです！

何より、彼女がいつも笑顔で楽しく踊るようになったことは、私にとって大変嬉しいことです。これも、ご住職や親御さんを始め、周りのみなさまの温かさのおかげと実感し、感謝しています。



2歳の頃。童謡をお稽古しています



童謡 花かげを一人で踊ります



発表会で藤娘を踊る様子

施設事業のご案内

3/25(土)・26(日) なごや芝居の広場 第7弾「リメンバー・ユー」 【好評発売中】

名古屋がもっと好きになる、北区に行ってみたくなる、住んでみたくなる、タクシーにもっと乗りたくなるオーディションで選ばれた一般の参加者と地元の演劇人でお贈りする、北区の魅力を愉快地再確認できるかもしれない、ちょっとSFなミュージカル。よろしければ足をお運びください！

日時：令和5年3月25日(土) 13:30開演(13:00開場) 17:00開演(16:30開場)
26日(日) 13:30開演(13:00開場) 17:00開演(16:30開場)

会場：北文化小劇場ホール

料金：<日時指定・自由席>

一般 3,000円 / 高校生以下 1,500円 / 友の会(前売のみ)・障がい者等 2,700円

※未就学児入場可、ひざ上鑑賞無料。

あらすじ：今からちょっと未来、温暖化が進んだのか尾張古図のように海水面が上がってしまった時代。

この辺りを拠点とする弱小タクシー会社に勤務する主人公・運子は、今日も相棒である親の形見の水陸両用AI搭載タクシーに乗って働いていた。ライバル会社の勢いに押されて会社は長期の業績低迷中、なんとかしないと潰れるぞと思うけれど社員一同打開策は思いつかず。

タクシーはあるけど商売替えも考えなくちゃなあと思っていたある日の事、彼女は桜の樹が立つ小島を見つけてそこで一冊の本を譲り受ける。それは「いつか来る季節」という題名の本だった…。

原作：広小路尚折著「いつか来る季節」名古屋タクシー物語(桜山社)より

脚本・演出：杜川リントロウ

快適以上を、世の中へ。



広告募集中！
掲載料1枠50,000円／年
ご希望の方は北文化小劇場まで
TEL 052-910-3366

今月は2022年10月に大杉小学校の近くにOPENした、こどもアート教室「とこといろ」を紹介します。「とこといろ」は年長～小学6年生を対象としたアート教室です。絵の具で色の3原色の勉強から始め、「キャンドル作り」、「おかしの家」など、様々な素材を使った工作をします。1～3回で出来上がる簡単なものから始め、小学校高学年になると、絵を描いてそれを半年くらいかけて形にしていこうという造形活動に取り組みます。

「とこといろ」代表で講師の鈴木優さんは、祖父が陶器の絵付けをしていたという環境も手伝って子どもの頃からもの作りに親しみ、高校は美術科に、そして多摩美術大学へと進学しました。専門は版画で個展を開くなど自ら創作活動をすると同時に、東京で10年、長野で8年、こどもアート教室の講師をしてきました。

—この場所でアート教室を始めたのは？

「長野では善光寺の門前の古民家リノベーションをアトリエにしていました。名古屋へ帰ることになり2年ほど物件を探しましたが、アート活動に理解のある古民家の大家さんに出会い、ここになりました。」

—アート教室ではどんなことをしますか？

「学校や幼稚園ではやらないこと、(美大の)受験用でなく『一緒にものを作る』という事をやっています。質問には答えますが、講師からあれこれ口出しはしません。」

—「とこといろ」という教室名は？

「十人十色という言葉がありますが、そこから十子十色(とこといろ)というのはどうだろう?と思いつきました。」

講師が鈴木さんお一人の時は、1クラス6人編成でしたが、講師を増やして1クラス8人に、そして新年度から火曜日に親子クラス(年少、年中とその親)を開設予定です。新年度及び現在の募集状況について詳しい事はお問合せ下さい。

「通りがかった人が、窓ガラス越しに中を見て声をかけてくれる事が多いです。小学生クラスが人気です。」とのこと。白いアトリエに飾られたカラフルな作品や材料を見ると、創作意欲が高まりますね。



代表・講師
鈴木 優さん



作品例



おかしの家も作ります



材料は用意されています

こどもアート教室 とこといろ
北区大杉3-20-9
TEL 090-5107-7761(平日10時～16時)
HP <https://www.tokotoiro.com>
地下鉄志賀本通駅徒歩9分

施設事業レポート

1/14(火)「能楽おでかけワークショップ」を開催しました！

能や狂言の魅力を伝えるワークショップ、「能楽おでかけワークショップ」を開催しました。このワークショップは名古屋能楽堂と一緒に開催したもので、今回で2回目となります。ワークショップは、能で使用する楽器、「囃子」の体験と狂言の発声や所作を体験するものの2種類。

囃子の体験では、笛、小鼓、大鼓、太鼓に触れ、実際に音を出してみます。簡単そうに見えて難しいので、皆さん夢中でチャレンジしていました。小鼓や大鼓の体験では、「ボンッ」という音を鳴らすために、手をじんじんさせながら頑張っていました。

狂言の体験では、発声や簡単な動きを教えてくださいました。喜劇的な要素が中心の狂言ですが、舞台上には最小人数の登場人物しかいないことや、小道具も最小限のため、セリフや所作でだいたいのことを表現します。通常の会話劇とはもちろん違いますが、場面ごとにセリフの抑揚や息継ぎの位置を考える必要があるため、その点は演劇に通じるものがありますね。舞台の上で気持ち良く大きな声を出し、心地良さもあったかと思えます。

参加された方は、貴重な体験ができたと感激されていました。このようなワークショップをきっかけとして、日本の伝統芸能を好きになる方が増えると嬉しいです。



囃子体験の様子

催物等へご来場されるお客様へのお願い



*状況によっては公演を中止する場合がございます。最新情報は劇場のfacebookページにてご案内しますので、事前のご確認をお願いいたします。